漁 村 振 興 活 動 公 募 事 業 募 集 要 領

令和６年度版

公益財団法人　北海道漁村振興協会

１．概　要

漁村地域社会の健全な発展のための活動を行う団体などを対象に助成する事業です。

漁村地域の自然環境の保全や社会環境の改善、健康促進などの活動を支援することで漁村の振興に寄与することを目的としています。

２．助成対象者

北海道の沿海市町村で活動する次の団体

①特定非営利活動法人、協同組合、商工会議所、商工会等の非営利法人、

②①の関連団体、関連組織、

③①や②の団体・組織及び市町村が共催、後援又は事務局参加している実行委員会等の組織

３．対象となる活動と助成金額（他団体から受けた類似の助成金額は除外となります。）

漁村地域社会の健全な発展のための活動のうち、次の各号に掲げる事業を実施するもの

（Ａ～Ｈの記号は申請書　4. 交付申請額の表に対応しています）

１）環境改善事業

⑴ 環境保全事業

①海浜の清掃事業

参加者１名につき３００円（１事業　１万円以上２０万円以内）……　Ａ

②海岸・河畔周辺への植樹活動

参加者１名につき３００円（１事業　１万円以上２０万円以内）……　Ｂ－１

植樹の苗木代１本５００円以内（１事業　１万円以上１０万円以内）……　Ｂ－２

植樹後の生育維持に係る経費（１事業　１万円以上２０万円以内）　……　Ｂ－３

⑵ 調査研究事業

①水質調査事業

河川等の水質分析料の５０％、１検体７，５００円以内

ｉ）広域の水質調査　　５０万円以内　……　Ｃ－１

ⅱ）１団体での水質調査　　６万円以内　……　Ｃ－２

２）魚食普及・健康促進事業（漁村地域での活動）

⑴ 学校授業や住民公開講座などでの料理教室、料理コンテスト、食育・魚食普及等教材費等の経費として、１名につき１千円（１事業　２万円以上１０万円以内）…　Ｄ－１

⑵ 食育・魚食普及、健康促進等の公開講演会外部講師料（１０万円以内）……　Ｄ－２

⑶ 学校給食等（幼稚園、大学、専門学校、施設を含む）への食材提供経費として、対象者１名につき３００円以内（１事業　２万円以上１０万円以内）　……　Ｅ

３）その他の漁村振興事業

⑴ 漁村地域での他地域等との交流事業

交流事業物品費として、１名につき１千円（１事業　２万円以上１０万円以内）……　Ｆ

（具体的事例）

・漁業・養殖体験、水産加工体験、漁村体験プログラムの実施

・漁船クルージングの運航

・修学旅行、臨海学校等の教育旅行の受入れ

・クルーズ船寄港時等の歓迎イベントの開催

(2) 都市部での漁村・漁業授業や料理教室、料理コンテスト

ｉ）実施者の旅費（１事業　２０万円以内　）　……　G－１

ⅱ）教材費・教材機器代等として、１名につき１千円（１事業　１０万円以内）…　G－２

４．事業採択の選考

当法人の選考委員会で事業の採択を選考する。選考に当たっては、次の事項を考慮し選定する。

①本事業の目的である漁村の振興に寄与するものであること。

②本募集要領に合致する事業であること。

③事業目的に直接合致する支出内容であること。

④年間予算に対する事業規模や過年度実績を勘案して選定する。

⑤上記の他、特に必要と認められる案件について選定する場合がある。

５．応募方法

別記様式「漁村振興活動公募事業助成金交付申請書」に必要事項を記入の上、期日までに「公益財団法人　北海道漁村振興協会」宛提出して下さい。

６．応募期間

１）１次募集

令和６年３月１日～令和６年１０月３１日実施分～　令和６年１１月１５日（必着）

令和６年１１月１日～令和７年２月２８日計画分～　令和６年１１月１５日（必着）

１２月末までに決定・通知予定　（選考委員会開催日程の都合により変動があります）

２）２次募集

１次募集で年間予算に余裕のある場合は２次募集いたします。

令和６年１１月１日～令和７年２月２８日実施分～　令和７年３月３日（必着）

３月末までに決定・通知

７．ご連絡・お問い合わせ先

「公益財団法人　北海道漁村振興協会」

住　　所　〒060-0003

札幌市中央区北３条西７丁目　水産ビル８階

電話番号　011-241-1055　　ＦＡＸ番号　011-280-1275

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　Ｅ-mail:renraku@yutakanahama.jp

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.yutakanahama.jp

相談窓口

道内各漁業協同組合に相談窓口をお願いしていますので、お気軽にご相談下さい。

（様式）

漁村振興活動公募事業助成金交付申請書（実績・計画）

↑〇で囲みどちらかを選択

令和　　年　　月　　日

〒060-0003

札幌市中央区北３条西７丁目　水産ビル８階

公益財団法人　北海道漁村振興協会　理事長　様

（申請者）〒

住　　所

団体名称

代表者氏名　　印

担当者氏名

電話 FAX

E-mail

漁村振興活動公募事業助成金の交付申請について

漁村振興活動公募事業募集要領に基づき、下記の通り事業を実施（計画）したので助成金の交付を申請いたします。

記

１．事業名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　（申請団体での実施事業名です）

（助成対象事業名　　）　（４.交付申請額表内の助成対象列項目名です）

２．事業内容（１申請での複数回実施の場合は、下記 1～3 の内容を別途作成・記載し添付して下さい）

１）実施年月日　　令和＿＿年＿＿月＿＿日＿＿＿時から＿＿＿時

２）実 施 場 所　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３）参 加 人 数　　合計＿＿＿＿名：申請団体＿＿＿＿名　（事務局を含む）＿

：一般参加＿＿＿＿名　（上記以外）

４）新規・実績　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（記載例：「新規」「令和〇〇年より〇名・総事業費〇〇千円規模で継続実施」等）

３．添付書類

・主催団体名宛の納品書（品名・数量を明記）と領収書の（写）

・事業収支決算書（他の補助・助成額の有無を明記し、有の場合は補助助成要綱等を添付）

・旅費は受領印のある旅費計算書（写）、講師料は受領印のある源泉徴収済み領収書（写）

４．交付申請額

下表内容は　募集要領の　３.対象となる活動と助成金額にある内容です。　　記入する金額：円単位

記号	助成対象	当り	単　　価	積算人数等	積算額	事業下限	事業上限	実費・計画	※申請額
A	海浜清掃	１名	３百円			１万円	２０万円		
B-1	植樹参加者	１名	３百円			１万円	２０万円		
B-2	植樹苗木	１本	５百円以内			１万円	１０万円		
B-3	植樹　生育維持					１万円	２０万円		
C-1	広域水質調査	１検体	７５百円以内				５０万円		
C-2	単独水質調査	１検体	７５百円以内				６万円		
D-1	地元食材・教材費	１名	１千円			２万円	１０万円		
D-2	地元講演料						１０万円		
E	地元給食食材費	１食	３百円			２万円	１０万円		
F	地元交流費	１名	１千円			２万円	１０万円		
G-1	他都市授業旅費						２０万円		
G-2	他都市授業教材費	１名	１千円				１０万円		

※印　申請額は、積算額、事業上限、実費・計画の何れか低い額を記入して下さい。

①他からの公的助成がある事業は、収入に対する自己負担金比率で給付申請額を計算してください。

②共催事業の申請はそれぞれの団体申請が可能ですが金額の重複申請はできません。

③他からの公的助成を優先します、最終的に持ち出しが発生する場合その金額を申請可能です。

④積算人数等には、参加者は合計人数、苗木代は本数、水質分析料は検体数を記入してください。

５．助成金送金先

金融機関名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　（　　）（　）内に本店・支所・支店名を記入してください

預 金 種 類　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

口　座　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　口座名にはフリガナを記入してください

口 座 番 号　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

６.申請の留意点

①１次募集の申請期日には、募集要領に記載の実施分ならびに実施分以降の計画分を１１月１５日までに送付願います。

・２次募集を行わない場合があります。その際は１次募集での計画申請承認分までを交付予定します。<u>又、２次募集実施の場合、通期での実績申請漏れを含めて申請を受付します。</u>

・１２月の交付は、１次募集実績承認分の交付を行います。

・１次募集で承認を受けた計画分は、各団体実施後改めて実績申請書を提出していただき、３月開催の選考委員会で内容を確認後、３月末交付します。

②１申請団体の１事業で助成対象項目が複数ある場合、申請書は助成対象ごと作成願います。

③初めての申請や、内容に確認を要する点がある場合などは電話、ＦＡＸ、メール等で申請書作成の事前打ち合わせをお願いします。正式申請する場合は**必ず申請者名押印済みの申請書を郵送下さい**。